東京都中学校体育連盟水泳部

関東中学校水泳競技大会追加要項（二次要項）

以下の事項を各団体で事前によく確認すること。細目に載っていることは省略する。

1　入場について

（1）　選手・監督・引率者の入場（AD カードを申請している者）※時間は要項・細目に掲載

①　２階東側入口より、建物に沿って並ぶこと。（詳細は会場図参照）割り込みは禁止とする。

②　時間になったら、顧問・引率者を先頭にしてゆっくり入場すること。

③　引率者が正当でない場合の入場は認められない。発覚した場合、大会出場を認めない。

④　少しでも体調がすぐれない場合には参加を見合わせること。

⑤　AD カードは入場したら各都県のブースで受け取ること。※AD カードは撮影許可証を兼ねる。

（2）　応援者の入場について

３日間とも９：００～

①　２階西側入口より、建物に沿って並ぶこと。（詳細は会場図参照）

②　撮影の際は「撮影許可証」を首から見える位置に下げ、自席より撮影すること。フラッシュの使用は禁止とする。本ページ下の撮影許可証をダウンロードし、必要事項を記入の上所属団体の押印がしてあるものに限る。

③　席は譲り合って使用すること。荷物置きとして使用しない。

2　会場（東京アクアティクスセンター）使用上の注意

（1）　控え場所（スタンド座席）について

①　座席や通路に敷物を敷いたりするなどの占有利用は認められない。B ブロック４階をストレッチスペースとして開放する。

②　１階及び２階共有部分には一般の方の入場もある。トラブルを避けるため、飲食は控え場所観覧席を使用すること。

③　ゴミは各自で持ち帰ること。途中の自動販売機や駅のゴミ箱に捨てないこと。

（2）　更衣室について

①　更衣室は更衣場所としてのみの利用とし、荷物はプールサイドに持っていくこと。放置された荷物は処分する。

※朝のアップ時は混雑が予想されるため、可能な限りアップ用水着を着てから来場することを推奨する。

②　更衣室での飲食は絶対禁止。また、スマートフォンやカメラ等の使用も絶対禁止とする。

③　更衣室内では履き物は脱ぐこと。

（3）　プールまでの動線

①　会場図や表示に従い通行すること。

②　観覧席からプールサイドおよび更衣室周辺への移動は、すべてサンダル等の内履きのみとする。

（4）　その他

①　指定エリアではサンダル等の内履き、その他のエリアについては履物を履き、水着等での通行は禁止する。

②　プログラムの引き換え・販売は、東側入口付近で行う。

③　会場内での盗難等には十分注意をし、貴重品は各団体でしっかり管理をする。プールサイドには必要最低限の荷物の持ち込みのみとする。

④　不審者、不審物、その他館内での異常を見つけた際は速やかに場内の役員に知らせること。
⑤　万が一災害が起きた際には、会場内の誘導に従うこと。事前に避難経路を確認するなど、自分の身は自分で守ること。災害時は、自助・共助を基本とする。
⑥　会場内でのミーティングなどは禁止とする。近隣住民への迷惑を考え、駅付近で滞留したりせず、速やかに帰宅すること。
⑦　会場へは公共交通機関を利用して来場すること。また、送迎も禁止する。

3　プールの使用について
（1）　レースについて
①　荷物はスタートサイドのボックスを使用して置くことができる。ただし、50m 自由形の荷物を置く場所については役員の指示に従うこと。荷物の置忘れには十分に注意すること。
②　バケツは設置しない。前競技のすべての選手がゴールした後、自レーンにて水を浴びることができる。
③　予選競技は、オーバーザトップ方式を採用する。自分のレースが終了したらレーンの端で待機をし、次の組の選手がスタートしたら、速やかに自レーンから退水すること。ただし、背泳ぎ、リレー競技については即時退水とする。決勝競技は横退水とする。
（2）　ウォーミングアップについて
①　使用時間は、要項・細目で確認すること。
②　危険防止のため、アップ、ダウン時いずれもパドル、フィン、スノーケル、コード類等の道具類は禁止する。また、入水はダッシュレーンおよび公式スタート練習時を除いて、足からゆっくり入ること。
③　レーンロープにぶら下がったり、つかまったりしない。
（3）　ダイビングプールについて（サブプールの使用はできない）
①　競技時間中、ウォーミングアップ、クールダウンいずれの目的でも使用することができる。
②　使用方法については、メインプールでのウォーミングアップに準じ、パドル・フィン・スノーケル・コード類等の道具の使用などは禁止する。
③　メインプールのアップ終了時間から男子と女子でレーンを分ける。また、荷物置き場も分かれているので注意すること。

4　招集について
（1）　大会関係者室３にて行う。
（2）　招集所の掲示を見て集合すること。混雑を避けるため、掲示前の招集所への移動は控えること。
（3）　招集前にプログラム等で自身が出場する組とレーンを確認しておくこと。

5　競技について
（1）アリーナ内では商標規定に反しないように注意すること。レースに出場する際には世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用する。マークがはがれていたり、不鮮明の場合は、リゾリューションデスクに届け出ること。
（2）レース前及びレース後は、役員の指示に従い移動すること。
（3）予選競技およびタイム決勝の棄権届の提出は求めない。招集時に選手が不在の場合は棄権とみなす。尚、決勝競技についての棄権は認めない。傷病などの理由により、やむを得ず決勝競技を棄権する場合は、リゾリューションデスクに届け出ること。
（4）決勝進出において、同記録で定員を超えた場合は、スイムオフを行う。また、補欠順位決定は抽選にて行う。スイムオフの実施時刻の決定および補欠順位決定の抽選は、予選のランキング発表後１５分以内

にリゾリューションデスクにて該当選手または監督（引率保護者は該当しない）の立会いのもとで行う。なお、１５分以内に該当選手または監督が現れない場合は、スイムオフの出場を棄権するものとみなす。補欠抽選については代理抽選とする。

（５）競技に関する抗議は、監督が所定の抗議書を３０分以内にリゾリューションデスクに提出すること。
※保護者は監督権を得ないので抗議はできない。監督を依頼している場合は、その依頼した監督に申し出ること。

（６）リレーオーダー用紙はホームページよりダウンロードしておくこと。両日とも提出時間を守り、リゾリューションデスクに提出すること。

6　競技結果（速報）について

（１） 会場内での競技結果の張り出しは行わない。

（２） 競技結果及び決勝スタートリストは中体連水泳部ホームページで確認すること。

7　大会参加にあたっての遵守事項について

（１） 新型コロナウイルス感染症の疑いや発熱などの症状が認められる場合は参加を辞退すること。また、主催者から大会への参加辞退要請があった場合はそれに従うこと。

（２） 大会期間中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または保護者、各団体において対処すること。また、事故・疾病については応急処置のみを行う。

（３） 悪天候・自然災害または感染症流行などにより大会が中止となった場合および事故または主催者の判断で出場辞退となった場合でも申込金の返金は行わない。

（４） 競技会に関しての変更点や中止等の情報は東京都中体連水泳部 HP に掲載する。随時確認すること。

（５） （公財）日本水泳連盟及び（公財）東京都水泳協会が定める規則などを遵守すること。

8　その他

（１） 会場内では選手の安全を守るためにも、応援や大人数での会話の際など状況に応じてマスクを着用することを推奨する。

（２） 館内では空調管理をしているが、熱中症対策としてこまめな水分補給を心がける。

（３） 本大会での YouTube 等での映像配信は行わない。

（４） 大会に関する問い合わせは以下の番号にすること。東京アクアティクスセンターへの問い合わせはしない。

専用携帯１　　０９０－９６２４―５４５５

専用携帯２　　０９０－９６２５―６３１３

撮影許可証

８月８日９日１０日

第４７回　関東中学校水泳競技大会

（所属：　　印　）

（氏名：　　）

東京都中体連水泳部

【撮影許可証発行の条件】

・左の撮影許可証を切り取って使用すること。

・撮影は、所属選手の競技のみを認める。

・通路での撮影は禁止とする。自席から撮影すること。

・フラッシュ撮影は禁止とする。

・氏名は使用する人の名前を記入する。

以上のことを厳守し、必ず所属印の押印をすること。押印がないものは認めない。

※校印が望ましいが難しい場合は学校やクラブの名称がわかる印でも可とする。また、夏季休業中など所属から印がもらえない場合は各都県の委員長のブースに申し出ること。